

# 新規導入機器のご案内 「ナノサーチ複合型顕微鏡」

この度、平成31年度JKA機械工業振興補助事業により、「ナノサーチ複合型顕微鏡」を導入しました。一台で数十倍～百万倍以上のワイドレンジ観察・測定機能を有し、材料の特定箇所を詳細に形状観察できる装置であり、微細な材料を使用している幅広い分野の材料開発に利用可能です。機器貸付等でご利用いただけますので、ご案内します。

## 装置概要

ミリからナノまでの観察・測定を1台で実現でき、光学顕微鏡・レーザー顕微鏡 (LSM)・プローブ顕微鏡 (SPM) の切り替えを自在に行い、観察対象物を見失うことなく、素早く詳細な形状観察が可能です。



## 装置の仕様等

### SFT-4500 (株式会社島津製作所)

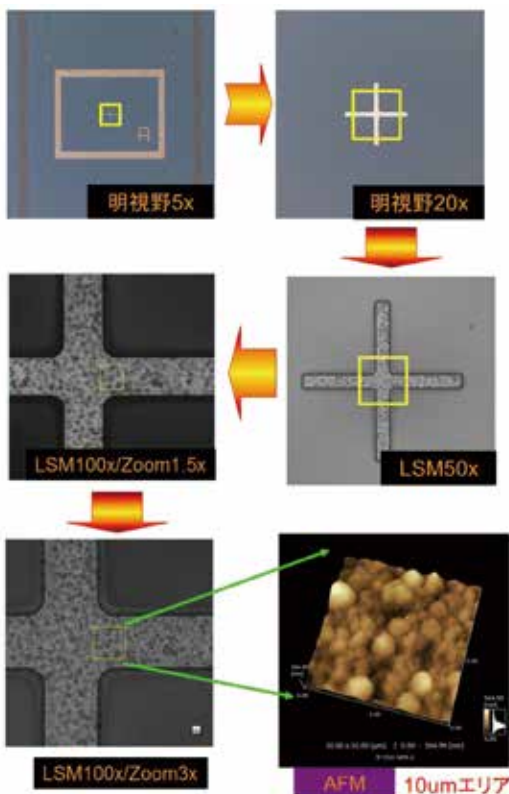
LSM部	光源	405nm半導体レーザー
	総合倍率	108～17,280倍
	光学ズーム	1～8倍
	Z最大ストローク	76mm
SPM部	XYステージ	100×100 mm
	光源	659nm半導体レーザー
	変位検出系	光てこ方式
	最大走査範囲	X-Y:100×100μm Z:25μm
動作モード	コンタクト、ダイナミック、位相、電流、表面電位(KFM)、磁気力(MFM)	

料金：機器貸付等の料金は、当センターHPをご参照ください

## 利用事例 (株式会社島津製作所より提供)

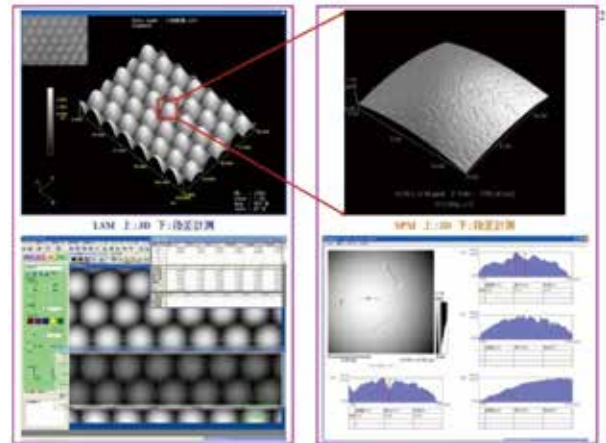
### ◆同一箇所での低倍から高倍までの観察

指定箇所を低倍から高倍まで、スムーズに観測することができます。



### ◆マイクロレンズの形状観察

マイクロメートルの形状を観察・計測し、さらにその近傍のナノメートルの形状をそのまま観察・計測できます。



### ◆ポリマーフィルムの硬さ観察(位相観察)

位相像では、明るい部位は柔らかく、暗い部位は硬いことを表しています。

